

全日本仏教会講演会のご案内

テーマ：差別のない世の中を目指して
～プロデューサーと猿まわし芸人 私たち夫婦にできること～

講師：栗原 美和子

講演内容

全日本仏教会では、加盟団体の人権担当者が集まり、同和問題・ジェンダー等をはじめとする「人権」問題に取り組んでいます。

この度は、フジテレビプロデューサー兼作家である栗原美和子さんをお招きし、「差別のない世の中を目指して ～プロデューサーと猿まわし芸人 私たち夫婦にできること～」と題して、ご講演をいただきます。



栗原さんは、本業のテレビ業界においても「社会で傷ついている人や苦しんでいる人の心に触れる作品を世に送りたい」と、知的障害者や在日韓国人の問題も取り上げています。

2007年、栗原さんは日本で途絶えた「猿まわし」を復活させた村崎太郎さんと結婚しました。結婚相手の村崎さんは17歳で初代「次郎」とコンビを結成しました。その後、次郎の「反省」ポーズがテレビ等で話題になり、全国的な人気者となり、現在でも各地で公演活動を行っています。

結婚後、村崎さんご自身の経験をもとに私小説『太郎が恋をする頃までには・・・』を書き下ろし、村崎さんは、栗原さんの著書の中で、被差別部落出身であることを明らかになさいました。また去年は夫婦での共著『橋はかかる』を発売し、被差別部落の問題について、真正面から切り込んだ内容を発表しています。著書や講演を通じて、部落差別は過去の話ではなく、現在進行形の未解決問題であることを世間に訴えています。

全日本仏教会は、加盟団体とともに同和問題に取り組んでいます。部落差別はなお依然として現代社会に厳存しています。結婚や就職などの差別事件は、あとを絶たず、人権思想・権利意識も十分に定着しているとはいえません。

そんな中、本講演では部落差別の現実について「現在進行形の未解決問題」という視点を中心に栗原さんに語っていただきます。



村崎さんとの出会いから、自らを見つめ、その語りを通して、私たち一人一人が人権をはじめとする差別問題を自らの問題として捉え、差別解消に向け学びを深めていく講演会です。

開催日時

平成23年5月26日(木) 午後5時30分 開場
午後6時 開演
午後7時30分 終演

アクセス

仏教伝道センタービル8階

「和」の間

〒108-0014

東京都港区芝4-3-14

: 03-3455-5851

JR田町駅 三田口(西口)より徒歩8分

都営地下鉄三田線、都営地下鉄浅草線

三田駅 A9番出口より 徒歩2分

参加申し込み

定員100名 専用のファックス用紙にてお申し込みください。

先着順とさせていただきます。



栗原 美和子プロフィール



福岡県生まれ。実家は寺院。テレビドラマプロデューサー・作家。

1987年フジテレビ入社。プロデューサーとして数々のヒットドラマを生み出す傍ら、脚本・小説・エッセイ等、執筆活動も精力的に行っている。ドラマの代表作は『ピュア』『バージンロード』『人にやさしく』『ムコ殿』『東京湾景』等がある。

2007年、猿まわし芸人の村崎太郎氏と電撃結婚し世間を驚かせる。2008年10月には村崎氏と自身の経験をもとに部落差別問題を描いた『太郎が恋をする頃までには...』(幻冬社)を発表。現代日本にいまに残る差別問題を鋭く描き大反響を巻き起こした。



〒105-0011 東京都港区芝公園 4-7-4 明照会館 2F

TEL:03-3437-9275 FAX:03-3437-3260

http://www.jbf.ne.jp mail:syakai@jbf.ne.jp

お問い合わせは全日本仏教会社会人権部までお願いいたします。

